



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日  
上場取引所 東

上場会社名 第一生命ホールディングス株式会社  
 コード番号 8750 URL <https://www.dai-ichi-life-hd.com/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)稲垣 精二  
 問合せ先責任者 (役職名)主計・経理ユニット長 (氏名)高崎 康雄 (TEL)050-3780-6930  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月22日 配当支払開始予定日 2020年6月23日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,114,099	△1.0	218,380	△49.6	32,433	△85.6
2019年3月期	7,184,093	2.1	432,945	△8.3	225,035	△38.2
(注) 包括利益	2020年3月期 167,564百万円 (130.8%)		2019年3月期 72,613百万円 (△89.4%)			

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	28.53	28.51	0.9	0.4	3.1
2019年3月期	194.43	194.29	6.0	0.8	6.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 △37,880百万円 2019年3月期 10,067百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	60,011,999	3,776,918	6.3	3,344.23
2019年3月期	55,941,261	3,713,592	6.6	3,240.72

(参考) 自己資本 2020年3月期 3,775,854百万円 2019年3月期 3,712,430百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	590,084	△896,437	784,869	1,697,582
2019年3月期	1,696,993	△1,347,136	△143,428	1,237,077

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2019年3月期	—	0.00	—	58.00	58.00	66,442	29.8	1.8
2020年3月期	—	0.00	—	62.00	62.00	70,001	217.3	1.9
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	62.00	62.00		—	

(注) 配当金総額には、株式給付信託(J-ESOP)導入に伴い設定した信託口に対する配当金(2019年3月期241百万円、2020年3月期252百万円)は含めておりません。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

次期連結会計年度の業績見通しについては、新型コロナウイルスによる影響を現段階で合理的に算定することが困難なことから未定とし、可能となった段階で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期	1,198,443,000株	2019年3月期	1,198,208,200株
2020年3月期	69,378,825株	2019年3月期	52,650,425株
2020年3月期	1,136,702,108株	2019年3月期	1,157,398,266株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 1. 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、添付資料「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。

2. 自己株式数については株式給付信託（J-ESOP）導入に伴い設定した信託口が所有する当社株式（2020年3月期末4,068,000株、2019年3月期末4,161,700株）を含んでおります。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	185,846	17.8	174,612	18.4
2019年3月期	157,816	171.3	147,532	204.0

	経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	171,555	17.8	87,126	△39.7
2019年3月期	145,683	198.3	144,494	151.0

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期	76	65	76	60
2019年3月期	124	84	124	75

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,698,789	1,249,959	73.5	1,106.13
2019年3月期	1,708,202	1,257,325	73.5	1,096.55

(参考) 自己資本 2020年3月期 1,248,895 百万円 2019年3月期 1,256,162 百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況 .....	2
(2) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	18

※ 当社は、機関投資家・アナリスト向け電話説明会を2020年5月15日(金)に開催する予定です。当説明会の資料については、TDnet及び当社ホームページにて公表する予定です。

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

#### ① 当期の経営成績

経常収益は、保険料等収入4兆8,854億円(前期比8.6%減)、資産運用収益1兆8,766億円(同18.5%増)、その他経常収益3,520億円(同37.1%増)を合計した結果、前連結会計年度に比べ699億円減少し、7兆1,140億円(同1.0%減)となりました。保険料等収入は、第一フロンティア生命において販売が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ減少しました。

一方、経常費用は、保険金等支払金4兆8,707億円(同26.9%増)、責任準備金等繰入額1,644億円(同87.4%減)、資産運用費用8,219億円(同51.8%増)、事業費6,801億円(同3.3%減)、その他経常費用3,583億円(同0.2%増)を合計した結果、6兆8,957億円(同2.1%増)となりました。

この結果、経常利益は、前連結会計年度に比べ2,145億円減少し、2,183億円(同49.6%減)となりました。また、経常利益に、特別利益、特別損失、契約者配当準備金繰入額、法人税等合計を加減した親会社株主に帰属する当期純利益は324億円(同85.6%減)となりました。前連結会計年度に対して減益となったのは、第一フロンティア生命において市場価格調整に係る責任準備金の繰入負担が海外金利の低下を受けて大幅に増加したことや、ジャナス・ヘンダーソン・グループ株価の大幅な下落を受けたのれん一括償却を反映したこと等によります。

#### ② 当期の財政状態

##### a. 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、60兆119億円(前期末比7.3%増)となりました。

主な資産構成は、有価証券が47兆7,344億円(同1.4%増)、貸付金が3兆7,157億円(同10.8%増)、有形固定資産が1兆1,262億円(同1.7%減)であります。

負債の部合計は、56兆2,350億円(同7.7%増)となりました。負債の大部分を占める保険契約準備金は50兆4,945億円(同4.6%増)となりました。

純資産の部合計は、3兆7,769億円(同1.7%増)となりました。純資産の部のうち、その他有価証券評価差額金は2兆2,831億円(同8.6%増)となりました。

##### b. キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて1兆1,069億円収入減の5,900億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて4,506億円支出減の8,964億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて9,282億円収入増の7,848億円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、期首から4,605億円増加し、1兆6,975億円(前連結会計年度末は1兆2,370億円)となりました。

### (2) 今後の見通し

次期連結会計年度の業績見通しについては、新型コロナウイルスによる影響を現段階で合理的に算定することが困難なことから未定とし、可能となった段階で速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

国際財務報告基準(IFRS)については、将来的な適用を想定し調査及び事前検討を行っております。

また、国際会計基準審議会(IASB)が公表した保険契約に関する新会計基準について、保険会社の財務諸表作成に影響を及ぼす可能性を考慮し、現在継続して調査・研究しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	920,177	1,205,507
コールローン	335,500	513,800
買入金銭債権	199,193	221,147
金銭の信託	559,474	1,039,062
有価証券	47,065,031	47,734,406
貸付金	3,353,268	3,715,750
有形固定資産	1,145,267	1,126,269
土地	787,421	765,160
建物	348,900	339,716
リース資産	2,440	6,821
建設仮勘定	149	197
その他の有形固定資産	6,355	14,374
無形固定資産	444,869	472,990
ソフトウェア	96,631	106,696
のれん	48,926	39,497
その他の無形固定資産	299,311	326,797
再保険貸	155,320	1,523,297
その他資産	1,692,127	2,403,292
繰延税金資産	17,154	11,859
支払承諾見返	55,515	47,065
貸倒引当金	△1,248	△1,641
投資損失引当金	△390	△807
資産の部合計	55,941,261	60,011,999

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	48,279,458	50,494,544
支払備金	555,517	573,984
責任準備金	47,325,761	49,520,817
契約者配当準備金	398,178	399,742
再保険借	379,568	781,980
社債	1,062,252	1,135,336
その他負債	1,420,986	2,723,157
退職給付に係る負債	422,346	440,874
役員退職慰労引当金	1,298	1,188
時効保険金等払戻引当金	900	800
特別法上の準備金	218,259	240,796
価格変動準備金	218,259	240,796
繰延税金負債	311,059	296,142
再評価に係る繰延税金負債	76,023	73,195
支払承諾	55,515	47,065
<b>負債の部合計</b>	<b>52,227,668</b>	<b>56,235,081</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	343,326	343,517
資本剰余金	329,723	329,860
利益剰余金	1,134,392	1,094,483
自己株式	△98,634	△126,356
<b>株主資本合計</b>	<b>1,708,808</b>	<b>1,641,506</b>
その他有価証券評価差額金	2,101,587	2,283,198
繰延ヘッジ損益	3,803	20,437
土地再評価差額金	△13,488	△17,978
為替換算調整勘定	△77,457	△123,850
退職給付に係る調整累計額	△10,824	△27,458
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>2,003,621</b>	<b>2,134,348</b>
新株予約権	1,162	1,063
<b>純資産の部合計</b>	<b>3,713,592</b>	<b>3,776,918</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>55,941,261</b>	<b>60,011,999</b>



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	7,184,093	7,114,099
保険料等収入	5,344,016	4,885,407
資産運用収益	1,583,228	1,876,634
利息及び配当金等収入	1,244,255	1,302,807
売買目的有価証券運用益	—	259,620
有価証券売却益	279,220	300,753
有価証券償還益	21,146	11,707
貸倒引当金戻入額	237	—
その他運用収益	1,692	1,746
特別勘定資産運用益	36,676	—
その他経常収益	256,848	352,057
経常費用	6,751,148	6,895,718
保険金等支払金	3,839,105	4,870,794
保険金	1,164,756	1,158,590
年金	818,785	1,128,768
給付金	502,606	561,102
解約返戻金	672,578	751,919
その他返戻金等	680,379	1,270,412
責任準備金等繰入額	1,309,287	164,491
支払備金繰入額	12,553	58,255
責任準備金繰入額	1,288,468	97,989
契約者配当金積立利息繰入額	8,265	8,245
資産運用費用	541,541	821,971
支払利息	43,306	44,335
金銭の信託運用損	448	21,365
売買目的有価証券運用損	85,306	—
有価証券売却損	141,762	74,928
有価証券評価損	11,151	60,928
有価証券償還損	3,569	7,638
金融派生商品費用	41,586	24,835
為替差損	162,354	491,107
貸倒引当金繰入額	—	398
投資損失引当金繰入額	37	504
貸付金償却	120	128
貸貸用不動産等減価償却費	13,254	13,074
その他運用費用	38,642	42,386
特別勘定資産運用損	—	40,338
事業費	703,573	680,154
その他経常費用	357,641	358,306
経常利益	432,945	218,380

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	2,512	4,941
固定資産等処分益	2,476	4,929
その他特別利益	36	11
特別損失	28,607	39,557
固定資産等処分損	4,064	13,271
減損損失	1,801	3,556
価格変動準備金繰入額	22,462	22,536
その他特別損失	279	192
契約者配当準備金繰入額	87,500	82,500
税金等調整前当期純利益	319,349	101,264
法人税及び住民税等	99,814	112,292
法人税等調整額	△5,501	△43,460
法人税等合計	94,313	68,831
当期純利益	225,035	32,433
親会社株主に帰属する当期純利益	225,035	32,433

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	225,035	32,433
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△134,626	178,039
繰延ヘッジ損益	13,452	16,633
為替換算調整勘定	△21,674	△46,006
退職給付に係る調整額	△2,350	△16,566
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,223	3,030
その他の包括利益合計	△152,421	135,130
包括利益	72,613	167,564
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	72,613	167,564

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	343,146	329,653	976,899	△60,076	1,589,623	2,238,159	△9,649
会計方針の変更による 累積的影響額			△9,420		△9,420	△1,192	
会計方針の変更を反映し た当期首残高	343,146	329,653	967,479	△60,076	1,580,202	2,236,967	△9,649
当期変動額							
新株の発行	180	180			360		
剰余金の配当			△58,239		△58,239		
親会社株主に帰属する 当期純利益			225,035		225,035		
自己株式の取得				△39,000	△39,000		
自己株式の処分		△109		441	331		
持分法の適用範囲の変 動					—		
土地再評価差額金の取 崩			1,064		1,064		
その他			△947		△947		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△135,379	13,452
当期変動額合計	180	70	166,913	△38,558	128,605	△135,379	13,452
当期末残高	343,326	329,723	1,134,392	△98,634	1,708,808	2,101,587	3,803

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△12,423	△49,201	△8,584	2,158,300	1,348	3,749,271
会計方針の変更による 累積的影響額				△1,192		△10,612
会計方針の変更を反映し た当期首残高	△12,423	△49,201	△8,584	2,157,108	1,348	3,738,659
当期変動額						
新株の発行						360
剰余金の配当						△58,239
親会社株主に帰属する 当期純利益						225,035
自己株式の取得						△39,000
自己株式の処分						331
持分法の適用範囲の変 動						—
土地再評価差額金の取 崩						1,064
その他						△947
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,064	△28,255	△2,239	△153,486	△185	△153,672
当期変動額合計	△1,064	△28,255	△2,239	△153,486	△185	△25,066
当期末残高	△13,488	△77,457	△10,824	2,003,621	1,162	3,713,592

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	343,326	329,723	1,134,392	△98,634	1,708,808	2,101,587	3,803
会計方針の変更による 累積的影響額			△5,639		△5,639		
会計方針の変更を反映し た当期首残高	343,326	329,723	1,128,753	△98,634	1,703,168	2,101,587	3,803
当期変動額							
新株の発行	190	190			381		
剰余金の配当			△66,442		△66,442		
親会社株主に帰属する 当期純利益			32,433		32,433		
自己株式の取得				△27,999	△27,999		
自己株式の処分		△53		278	225		
持分法の適用範囲の変 動			△146		△146		
土地再評価差額金の取 崩			4,489		4,489		
その他			△4,603		△4,603		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						181,610	16,633
当期変動額合計	190	137	△34,269	△27,721	△61,662	181,610	16,633
当期末残高	343,517	329,860	1,094,483	△126,356	1,641,506	2,283,198	20,437

(単位：百万円)

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△13,488	△77,457	△10,824	2,003,621	1,162	3,713,592
会計方針の変更による 累積的影響額				—		△5,639
会計方針の変更を反映し た当期首残高	△13,488	△77,457	△10,824	2,003,621	1,162	3,707,952
当期変動額						
新株の発行						381
剰余金の配当						△66,442
親会社株主に帰属する 当期純利益						32,433
自己株式の取得						△27,999
自己株式の処分						225
持分法の適用範囲の変 動						△146
土地再評価差額金の取 崩						4,489
その他						△4,603
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△4,489	△46,393	△16,633	130,727	△99	130,627
当期変動額合計	△4,489	△46,393	△16,633	130,727	△99	68,965
当期末残高	△17,978	△123,850	△27,458	2,134,348	1,063	3,776,918

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	319,349	101,264
賃貸用不動産等減価償却費	13,254	13,074
減価償却費	50,914	47,753
減損損失	1,801	3,556
のれん償却額	4,390	3,459
支払備金の増減額 (△は減少)	35,993	60,945
責任準備金の増減額 (△は減少)	1,155,292	△97,358
契約者配当準備金積立利息繰入額	8,265	8,245
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	87,500	82,500
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△239	401
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	△46	417
貸付金償却	120	128
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,112	△3,662
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△85	△109
時効保険金等払戻引当金の増減額 (△は減少)	—	△100
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	22,462	22,536
利息及び配当金等収入	△1,244,255	△1,302,807
有価証券関係損益 (△は益)	△95,253	△388,245
支払利息	43,306	44,335
為替差損益 (△は益)	162,354	491,107
有形固定資産関係損益 (△は益)	527	8,110
持分法による投資損益 (△は益)	△10,067	37,880
再保険貸の増減額 (△は増加)	△50,501	△158,655
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は増加)	△87,727	△220,309
再保険借の増減額 (△は減少)	158,963	433,398
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は減少)	△85,831	89,323
その他	83,869	95,031
小計	580,470	△627,778
利息及び配当金等の受取額	1,424,532	1,516,727
利息の支払額	△50,442	△51,120
契約者配当金の支払額	△96,237	△89,181
その他	8,247	△14,750
法人税等の支払額	△169,576	△143,811
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,696,993	590,084

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
預貯金の純増減額 (△は増加)	3,708	△3,136
買入金銭債権の取得による支出	△34,317	△44,550
買入金銭債権の売却・償還による収入	32,131	22,702
金銭の信託の増加による支出	△117,960	△554,729
金銭の信託の減少による収入	81,781	53,676
有価証券の取得による支出	△10,790,799	△9,121,274
有価証券の売却・償還による収入	9,677,088	9,006,260
貸付けによる支出	△738,590	△936,951
貸付金の回収による収入	914,523	713,194
その他	△279,306	94,604
資産運用活動計	△1,251,739	△770,203
<b>営業活動及び資産運用活動計</b>		
有形固定資産の取得による支出	△58,163	△43,485
有形固定資産の売却による収入	22,833	37,973
無形固定資産の取得による支出	△34,757	△35,974
無形固定資産の売却による収入	295	33
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△30,334	△4,348
子会社株式の取得による支出	△881	△640
事業譲渡による収入	1,343	—
事業譲受による支出	—	△79,793
事業譲受による収入	4,268	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,347,136	△896,437
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
借入れによる収入	65,860	72,345
借入金の返済による支出	△197,715	△65,000
社債の発行による収入	146,055	147,321
社債の償還による支出	△40,169	△62,703
リース債務の返済による支出	△1,331	△2,633
短期資金調達の純増減額 (△は減少)	△16,808	789,923
自己株式の取得による支出	△39,000	△27,999
配当金の支払額	△58,100	△66,287
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△2,219	△95
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,428	784,869
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,373	△19,127
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	204,054	459,389
現金及び現金同等物の期首残高	1,033,022	1,237,077
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	1,115
現金及び現金同等物の期末残高	1,237,077	1,697,582

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社において、米国財務会計基準審議会が公表した会計基準の改訂（ASU）第2017-08号「購入した償還可能負債性証券のプレミアム部分の償却」を当連結会計年度より適用しております。

当該会計基準は、償還可能負債性証券のプレミアム部分の償却期間を最も早い償還可能日までとすることを求めております。

当該会計基準に定める経過的な取扱いに従い、当連結会計年度の期首時点の累積的影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当連結会計年度の期首において、利益剰余金が5,639百万円減少しております。なお、当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に国内外の生命保険会社を子会社等とする保険持株会社であり、これらの会社の経営管理等を行っております。また、これらの会社は保険業法等の規制環境の下にあります。

従って、当社は、傘下の子会社等を基礎としたセグメントから構成されており、「国内生命保険事業」、「海外保険事業」、「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内生命保険事業」は国内の生命保険事業を行っている子会社から構成されており、「海外保険事業」は海外の保険事業を行っている子会社及び関連会社から構成されております。「国内生命保険事業」及び「海外保険事業」のどちらにも該当しない当社及び関連会社は「その他事業」としており、主に資産運用関連事業であります。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益は、市場実勢価格等に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 4
	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	計		
経常収益(注) 1						
外部顧客からの経常収益	5,866,619	1,853,592	12,579	7,732,791	△618,692	7,114,099
セグメント間の内部 経常収益又は振替高	6,698	824	177,306	184,830	△184,830	—
計	5,873,318	1,854,416	189,886	7,917,622	△803,523	7,114,099
セグメント利益	179,927	82,222	123,448	385,598	△167,217	218,380
セグメント資産	45,699,222	14,073,268	1,814,524	61,587,015	△1,575,016	60,011,999
セグメント負債	42,912,187	12,932,048	451,377	56,295,613	△60,532	56,235,081
その他の項目						
賃貸用不動産等減価償却費	13,059	15	—	13,074	—	13,074
減価償却費	35,078	12,524	150	47,753	—	47,753
のれんの償却額	—	3,459	—	3,459	—	3,459
利息及び配当金等収入	963,422	340,575	167,386	1,471,384	△168,576	1,302,807
支払利息	12,536	30,402	2,653	45,592	△1,257	44,335
持分法投資利益又は 損失(△)(注) 3	—	2,079	△39,959	△37,880	—	△37,880
特別利益	4,906	34	—	4,941	—	4,941
特別損失	39,453	103	—	39,557	—	39,557
(減損損失)	(3,556)	(—)	(—)	(3,556)	(—)	(3,556)
税金費用	50,576	17,272	982	68,831	—	68,831
持分法適用会社への投資額	—	52,260	88,966	141,226	—	141,226
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	81,042	5,172	25	86,241	—	86,241

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 調整額は次のとおりであります。

- (1) 外部顧客からの経常収益の調整額△618,692百万円は、主に経常収益のうちその他経常収益541,163百万円、金融派生商品収益51,944百万円について、連結損益計算書上は、経常費用のうち責任準備金繰入額、金融派生商品費用にそれぞれ含めたことによる振替額であります。
- (2) セグメント利益の調整額△167,217百万円は、主に関係会社からの受取配当金の消去額であります。
- (3) セグメント資産の調整額△1,575,016百万円は、主に関係会社株式の消去額であります。
- (4) セグメント負債の調整額△60,532百万円は、主にセグメント間の債権債務消去額であります。
- (5) その他の項目の調整額は、主にセグメント間取引の消去額であります。

3 持分法投資利益又は損失(△)には、持分法適用関連会社に係るのれんの一括償却額が△48,545百万円含まれております。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

【関連情報】

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	合計
保険料等収入	3,844,945	1,040,461	—	4,885,407

2 地域ごとの情報

(1) 経常収益

(単位：百万円)

日本	米国	その他	合計
5,096,081	1,399,839	618,178	7,114,099

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 経常収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

有形固定資産全体に占める本邦の割合が90%を超えているため、地域ごとの情報の記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%を占めるものがないため、主要な顧客ごとの記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	合計
当期償却額	—	3,459	—	3,459
当期末残高	—	39,497	—	39,497

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	3,344円23銭
1株当たり当期純利益	28円53銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	28円51銭

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	32,433
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	32,433
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,136,702
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—
普通株式増加数(千株)	782
(うち新株予約権(千株))	(782)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	3,776,918
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	1,063
(うち新株予約権(百万円))	(1,063)
普通株式に係る連結会計年度末の純資産額 (百万円)	3,775,854
1株当たり純資産額の算定に用いられた連結会計 年度末の普通株式の数(千株)	1,129,064

3 株式給付信託(J-ESOP)により信託口が所有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は4,097千株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は4,068千株であります。

(重要な後発事象)

当社は、2020年5月15日開催の取締役会において、中間持株会社を設立する方針を決議いたしました。

(1) 中間持株会社設立の目的

当社は、生命保険事業を海外8カ国において展開し、海外生命保険事業は、当社グループの成長戦略の柱の一つとなっております。

今般、海外生命保険子会社等を統括する中間持株会社を国内に設立し、子会社等に対する経営管理・支援を海外地域統括拠点と一体で行う基盤整備を図るとともに、海外経営人財の取り込みを通じて、海外生命保険事業の更なる成長とグローバルガバナンス体制の更なる強化を加速することを企図しております。

中間持株会社は、当社の子会社として設立し、当社が保有する海外生命保険子会社等の株式の一部を、中間持株会社へ移管する方針であります(※)。

(※) 移管にあたっては、各国の監督当局による認可・承認等を条件といたします。

(2) 今後の予定

2020年6月(予定) 中間持株会社の設立

2020年10月(予定) 海外生命保険子会社等の株式の一部を中間持株会社へ移管

(注) 当局による許認可等を条件といたします。